

- **特別支援教育を担う質の高い教職員集団の在り方に関する教育委員会及び大学からのヒアリング実施について（案）**

教育委員会及び大学からのヒアリングについて（案）

ヒアリング概要

○時期

- ・12月20日（月） 第3回会議

○テーマ

- ・特別支援教育を担う教師の養成、採用、育成、キャリアパス、管理職養成に係るビジョン、取組及び課題について

○対象（4団体）（例）

- ・都道府県教育委員会
- ・市町村教育委員会
- ・大学

※時間目安 各30分程度

ヒアリングの観点（イメージ）

① 都道府県教育委員会

- **特別支援学校の教師**
 - ・教員養成段階における大学との連携（教育実習等）
 - ・特別支援学校への採用・配置、異動・配置
 - ・研修・免許法認定講習、人事交流、OJT研修、センター的機能のための資質向上、管理職養成（教職大学院等）
- **域内小中学校等で特別支援教育を担う教師**
 - ・小学校等教諭の免許状の教職課程における学生に対する採用時のインセンティブ（特別支援学校教諭免許状の教職課程の単位の取得、特別支援教育に関わるボランティア等の経験の考慮など）
 - ・研修・免許法認定講習
 - ・小中学校等の特別支援学校教師の資質向上のための支援体制と連携
- **その他、大学、国、NISE等への期待 など**

② 市町村教育委員会

- **小中学校等で特別支援学級や通級による指導を担当する教師について**
 - ・教員養成段階における大学との連携（教育実習、介護等体験等）
 - ・育成・キャリアパスを念頭においた採用・配置、異動・配置（初任から管理職まで）
 - ・研修・免許法認定講習の受講促進
 - ・特別支援学校との人事交流（免許取得計画含む）、OJT研修
 - ・発達障害のある子供も含めて、障害により特別な支援を必要とする子供が全ての学校に在籍することを踏まえた、小中学校等の校長等に求められる資質能力の育成（特別支援学級担当経験、管理職研修の在り方等）
- **その他、大学、国、NISE等への期待 など**

③ 大学

○教員養成段階

- ・特別支援学校教諭免許状の教職課程を支える教員の確保
- ・小中学校等教諭免許状の教職課程における「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解」（1単位以上）の指導
- ・教育実習（特別支援学校、特別支援学級）
- ・大学間連携の取組（特に視覚・聴覚障害における免許取得について）

○現職教員の研修等

- ・教育委員会と連携して実施する研修・免許法認定講習・通信教育
- ・教職大学院における管理職の養成

○その他

- ・大学間連携の取組の促進
- ・教育委員会、国、NISE等への期待 など